



北海道

防衛HOKKAIDO

編集・発行
防衛省北海道防衛局 広報委員会

札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎
TEL 011-272-7579
<https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>



レンジャー空路潜入訓練（旭川駐屯地提供）

「絆」（きずな）旭川市と旭川駐屯地の紹介
日独西共同訓練及び日独共同訓練（ニッポン・スカイズ24）
北広島市防災食育センターが完成
幹部紹介
令和6年度 優秀工事等顕彰状授与式を行いました
業務紹介・若手職員からの職場紹介（企画部）
自衛官募集案内

P2～3

P4～5

P6

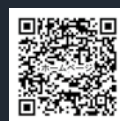
P7

P8

P9

P10

北海道防衛局
ホームページ



北海道防衛局
公式X



2024
09
vol.91

きずな 「絆」



旭川市



今津 寛介
旭川市長

国防をはじめ、国際平和協力活動や災害派遣の任にあたられ、国家国民の安全安心な暮らしをお守り頂いている自衛隊の皆様、敬意と感謝を申し上げます。今後も良好な関係の下、共に本市まちづくりを進めてまいります。

Center of Hokkaido Asahikawa

北・北海道の拠点都市

旭川市は大雪山・十勝岳連峰の雄大な山々を背景に、石狩川など大小130を超える河川が流れ、四季を通じて彩りが豊かな風光明媚なまちです。人口は道内第2位の約32万人。

北海道の中央に位置し、就航率の高い空港と道内各地へつながる鉄道、道路を擁するため交通の利便性が高く、観光・物流・医療・文化・教育・スポーツなど北・北海道の拠点都市として躍動しています。

食の宝庫旭川市

市町村別水稲収穫量で道内トップの米どころであり、野菜、果物の生産も盛んで、更に新鮮な魚介類が日本海・太平洋・オホーツク海から集まってくるなど、食の宝庫でもあります。

スノーアクティビティ



旭山動物園



旭川ラーメン



全道一の米どころ



TOPICS

世界の環境に貢献する サステナブルデザイン都市・旭川

令和元年10月、旭川が育んできた家具やクラフトなどの産業を中心としたデザイン活動が世界に認められ、「ユネスコ創造都市ネットワーク・デザイン分野」への加盟認定を受けました。

今年度からは更に、統一感を持ったデザインで情報を国内外に広く効果的に伝えていくことで、市のブランド力やシビックプライドの向上につなげるため、「旭川市デザインシステム」(※写真右)を導入し、取組を進めています。

旭川家具 (旭川デザインセンター)



旭川市デザインシステム



軍都として発展してきたまち「旭川」旧陸軍第七師団と陸上自衛隊第2師団

旭川市の歴史において、旧第七師団の移駐が、本市の発展に大きく貢献し、これをきっかけに本市の産業・経済の規模は大きく拡大しました。当時の詳細な記録が、旭川駐屯地内の北鎮記念館に展示されており、現在も語り継がれております。

現在、陸上自衛隊第2師団の皆様には、国防の任務に加え、本市における様々な地域イベントでも多大なるご協力を頂いております。

道北の冬の一大イベント旭川冬まつりでは毎年大雪像を制作いただいております、特に今年は、ドラゴンクエストのキャラクターが登場した精巧な大雪像を延べ6212名の隊員の皆様に制作いただきました。

また、バーサーロペット・ジャパン（クロスカントリー・スキーマラソンの国際大会）におけるコース制作の協力、北海道音楽大行進や旭川夏まつりをはじめとする各地域イベントにおける第二音楽隊の皆様の素晴らしい演奏など様々な面でまちづくりに携わっていただいております。



北海道音楽大行進



バーサーロペット・ジャパン協定書調印式



旭川夏まつり



旭川冬まつり

旭川駐屯地

地域と共に

【旭川駐屯地の紹介】

旭川駐屯地は、旧陸軍七師団（明治33年～昭和19年）の練兵場跡地に真駒内で創設された第2管区隊が昭和28年に移駐し、昭和37年師団改編により第2師団と改められ、第2師団主力部隊の所在する駐屯地で師団創立74周年、駐屯地72周年を迎えました。

【旭川市との関係性】

旭川駐屯地は、第2師団隷下部隊を筆頭に各種事態に即応できるよう地域と一体となって各種共同訓練を行っています。

また、旭川市の夏まつり、冬まつり支援等を積極的に行い地域の皆様との交流を図るとともに旭川駐屯地、第2師団の活動に対するご理解を深めていただいております。

旭川駐屯地夏まつり打上花火



第2師団副師団長兼ねて旭川駐屯地司令

陸将補 井上 互

地域の皆様から信頼される駐屯地として「地域と共に」をスローガンに各種イベントに積極的に参加し、地域の皆様からより信頼される駐屯地としていく所存です。



北海道初の日独西共同訓練及び 日独共同訓練（ニッポン・スカイズ24）

航空自衛隊第2航空団（千歳）は、令和6年7月19日～20日の間、ドイツ空軍及びスペイン航空宇宙軍との共同訓練、22日～25日の間、ドイツ空軍との共同訓練「ニッポン・スカイズ24」を航空自衛隊千歳基地及び同周辺空域にて実施しました。



日独西の航空機による共同飛行（編隊航法訓練）

スペイン航空宇宙軍との共同訓練は国内初、ドイツ空軍は2022年百里基地での共同訓練以来2回目ですが、北海道での訓練は初めてであり、ドイツ軍・スペイン軍合わせて12機のユーロファイター戦闘機のほか、輸送機、空中給油機が千歳基地に初飛来しました。

共同訓練にはドイツ軍約180名、スペイン軍約150名、ユーロファイター戦闘機、輸送機及び空中給油機が参加し、航空自衛隊第2航空団所属のF15戦闘機と各種戦術訓練を行い、航空自衛隊の戦術技量の向上及び防衛協力のさらなる深化を図りました。



独・西空軍到着時のお出迎え



独・西空軍撤収時のお見送り

記念式典



左からドイツ空軍のグレーフェ空軍准将、航空自衛隊の奥村 1 等空佐、スペイン航空宇宙軍のベルモンテ航空宇宙准将



自治体関係者
・メディアへの
戦闘機公開

共同訓練初日の7月19日には、千歳基地の格納庫において記念式典を開催し、各国代表のあいさつの他、指揮官からは訓練の意義などが語られました。また、自治体関係者・メディアへの戦闘機の公開も行い、相互理解の促進を図りました。

【北海道防衛局の対応】

北海道防衛局では、千歳防衛事務所及び千歳基地を拠点に職員を配置し、航空自衛隊と連携の下、関係自治体に対し、情報提供を行いました。

また、訓練開始から終了までの間、様々な事態に対応できる態勢を整え、連絡調整、訓練に関する情報収集、戦闘機の騒音測定を行いました。



測定器

千歳基地での現地対応

騒音測定

千歳基地での目視確認



北広島市防災食育センターが完成

～民生安定施設整備事業（一般助成）の紹介～

防衛省は、防衛施設の設置又は運用により生活又は事業活動が阻害されると認められる場合、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第8条に基づき、民生安定施設整備事業として、地方公共団体が必要な施設の整備を実施するときに、その費用の一部を補助しています。

今回は、民生安定施設整備事業のうち、令和6年7月9日にオープニングセレモニーが行われた北広島市防災食育センターについて紹介します。

北広島市防災食育センター全景



【補助事業の概要】

【事業年度】

令和3年度～令和6年度

【構造】

鉄骨造 地上2階建

【補助対象事業費】

約31億8千万円

【補助額】

約23億9千万円
（補助率 7.5/10）

【延床面積】

約3,567㎡

防衛施設の存在を前提とするまちづくり支援事業として整備した北広島市防災食育センターは、災害時に北広島市内の避難所生活者（避難所最大34箇所・約8,000人）を対象に食料の調達、供給を行う拠点、及び自衛隊など関係機関との連絡調整の拠点となる防災施設です。

平常時は学校給食として活用するローリングストック方式を採用しています。また、2階には1階の調理作業を見学できる防災食育ホールを整備するなど、食に関する知識の向上を図る食育施設としても活用します。



オープニングセレモニー



炊き出し用米飯製造エリア



防災食育ホール

【北広島市担当職員の声】

本施設は国道36号に接し消防署大曲出張所に隣接する市民が利用しやすい場所に位置しております。防災体制の更なる充実・強化を図るため、防災学習の普及啓発などのソフト面の取組や、防災施設の整備などのハード面の取組を継続的に実施し、全ての住民の生命、身体及び財産を保護し、「災害に強いまちづくり」を進めていくため、当施設を活用していきます。



幹部紹介 ～7月人事異動～

この度、本年7月19日付で北海道防衛局長を拝命しました福島です。

北海道での勤務は約25年ぶりで2回目となります。久々の北海道勤務ではありますが、こうして再び北海道の地で仕事ができることを楽しみにしているとともに、北海道における防衛行政の拠点としての役割を担う北海道防衛局長としての重責に身の引き締まる思いです。

北海道には、わが国最大の演習場である矢臼別演習場をはじめ、北部方面総監部、師団・旅団や千歳基地など、わが国の防衛力のみならず日米同盟や同志国などとの連携を支えるための重要な防衛施設が数多く所在しています。

わが国が戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面する中で、これら防衛施設が地域住民の皆様や地方公共団体の方々のご理解とご協力により、安定的かつ円滑に使用されていることに心より感謝申し上げますとともに、より一層のご理解を得られるよう、職員と共に全力で取り組んでまいります。

今後とも、皆様の期待と信頼に応えられるよう、力を尽くしてまいりますので、引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

**北海道防衛局長
福島 邦彦**



7月19日付けで防衛局次長を拝命いたしました本多です。当局での勤務は初めてですが、この地で勤務できることを光栄に思います。

道内に多く所在する重要な防衛施設が安定的に使用できるのは、防衛行政及び自衛隊の活動に対する地域の皆様のご理解とご協力があることと認識しております。地域の皆様と防衛省・自衛隊との架け橋という当局の役割をしっかりと果たせるよう、誠心誠意努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

**北海道防衛局次長
本多 浩三**



7月19日付で調達部長を拝命しました安部です。初の北海道勤務なので楽しみにしています。道内には重要な防衛施設が多数所在しており、日本を取り巻く情勢が予断を許さない中、施設の強靱化や最適化は我が国の安全保障上、必要不可欠なものです。

防衛施設の安定的な運用には地域の皆様のご理解とご協力が不可欠ですが、自衛隊施設の整備においても関係各所との信頼関係を更に発展させながら進めたいと考えておりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

**調達部長
安部 浩也**



7月1日付で管理部長を拝命した比内（ヒナイ）です。

3年4か月ぶりの北海道防衛局勤務の機会を得て、喜びとともに身が引き締まる思いです。

管理部の主な業務である自衛隊等の行為に伴う損失の補償、自衛隊等が使用する土地・建物の管理などについて、職員とともに業務を円滑にすすめ、自衛隊等の活動について、引き続き地域の皆様の御理解と御協力を得られるよう、努力して参りますので、宜しくお願いいたします。

**管理部長
比内 友昭**





令和6年度 優秀工事等顕彰状授与式を行いました

～より優れた品質の防衛施設の整備に向けて～

令和6年7月、北海道防衛局及び帯広防衛支局は、令和6年度優秀工事等顕彰授与式を執り行いました。

優秀工事等の顕彰は、北海道防衛局及び帯広防衛支局が発注した建設工事等において技術・品質が優れ他の模範となるにふさわしい工事、業務及び技術者を顕彰することにより、入札参加者の意欲を高め、建設工事及び業務目的物の品質確保等を図る制度です。



北海道防衛局調達部長顕彰（工事・業務）



帯広防衛支局長顕彰（工事）



帯広防衛支局長顕彰（業務）

受賞会社一覧（北海道防衛局）

岩田地崎建設株式会社
株式会社 玉川組
鉄建建設株式会社 札幌支店
宮坂建設工業株式会社
丸彦渡辺建設株式会社
末廣屋電機株式会社
池田煖房工業株式会社
エービーテクノ株式会社
株式会社東海テック
株式会社丹波組
塚田設備管理 株式会社
パシフィックコンサルタンツ株式会社 北海道支社
株式会社共伸設備設計事務所
株式会社富士建設コンサル

受賞会社一覧（帯広防衛支局）

東亜建設工業株式会社 北海道支店
三建設工業株式会社 北海道支店
高部電気株式会社
宮坂建設工業株式会社
日本装芸株式会社
川岸電設株式会社
日本工営株式会社 札幌支店
株式会社富士建設コンサル
株式会社エイト設計
株式会社安井測量設計事務所

詳細は北海道防衛局ホームページに掲載しています。



北海道防衛局



帯広防衛支局



業務紹介・若手職員からの職場紹介（企画部）

企画部各課室の業務紹介

企画部は、地方調整課（基地対策室、地方協力確保室及び環境対策室を含む）、周辺環境整備課、防音対策課の3課3室から構成されています。これら各課室の主要な業務について紹介します。

地方調整課

地方公共団体との連絡調整等、防衛施設及び区域に関する統計や関連市町村への交付金に関する業務

基地対策室

防衛施設の設置や運用等に伴い生じる諸問題に対する施策の企画や立案等に関する業務

地方協力確保室

防衛政策についての地方公共団体や地域住民の理解と協力の確保に関する業務（防衛白書の説明、防衛問題セミナーなど）

環境対策室

防衛施設の設置や運用により生ずる環境問題への対応等に関する業務

周辺環境整備課

防衛施設周辺地域の生活環境等の整備に関する業務（河川改修や道路等の工事、生活環境施設の設備等に対する助成など）

防音対策課

防衛施設周辺地域の生活環境等の整備に関する業務（学校や住宅の防音工事に対する助成など）



令和6年版白書説明（千歳市）



周辺対策事業
（別海町生涯学習センター「みなくる」）



防音対策事業（標茶町立中茶安別中学校）

企画部で働く若手職員からの職場紹介

◎現在の仕事内容

- 防衛施設の設置又は運用による障害を緩和するため、防衛施設周辺の地方公共団体に対し、まちづくり支援事業や消防施設などの補助金等交付業務に携わっています。（周辺環境整備課 職員）
- 自衛隊等の運用に伴い生ずる航空機騒音や砲撃による騒音の障害を防止又は軽減するための補助金等を交付する業務を担当しています。（防音対策課 職員）

◎北海道防衛局に入ってみて驚いたこと

- 現場確認のため出張が多くあり、驚きました。自衛隊の施設ではなく、補助事業により建設された施設や購入された車両等を完了確認するため見に行き、市町村の担当者から事業の内容など詳しく教えていただけるので、書類やインターネットだけではわからないことを実際に現場で見ることが出来ます。（周辺環境整備課 職員）

◎職場の雰囲気

- 休暇を取得しやすく、仕事にもプライベートにも集中できる環境で、充実した生活を送ることができています。（防音対策課 職員）

◎出張頻度について

- 4月～8月の間は出張をする機会が多いです。事業で完成した施設の確認やこれから事業を行う市町村へ打合せのために道内各地に行きます。
札幌近郊の北広島や千歳だけでなく、日高方面や道東方面（厚岸、別海）などにも行きました。（周辺環境整備課 職員）

◎繁忙期について

- 3月と4月は会計年度の切り替わり時期であるため、年度末の整理や新年度に向けた準備により忙しくなります。（防音対策課 職員）



企画部の若手職員4名（採用1年目・2年目）

令和6年度 自衛官採用案内

種目	応募資格	受付期間	試験日
一般曹候補生	18歳以上 33歳未満の者	10月1日～11月28日 ※採用予定数を満たせる 場合、実施しない場合があります	1次:12月7日～12日 2次:令和7年1月6日～13日 ※いずれか1日を指定されます
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者	年間を通じて行っております	受付時にお知らせします
防衛大学校学生 (一般)	18歳以上 21歳未満の者 【自衛官は23歳未満】	7月1日～10月17日	1次:11月 2日 2次:11月30日～12月4日
防衛医科大学校 医学科学生	18歳以上 21歳未満の者	7月1日～10月 9日	1次:10月19日 2次:12月11日～13日
防衛医科大学校 看護学科学生 (自衛官候補生兼学生)	高卒者(見込含)又は 高専3年次修了者 (見込含)	7月1日～10月2日	1次:10月12日 2次:11月23日・24日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒 (男子のみ)	推薦 中卒(見込含)17歳未満 の成績優秀かつ生徒会活 動等に顕著な実績を修め、 学校長が推薦できる者 一般 中卒(見込含)17歳未満 の者	10月1日～11月29日 10月1日～ 令和7年 1月16日	令和7年1月11日～13日 ※いずれか1日を指定されます 1次:令和7年1月25日・26日 2次:令和7年2月13日～16日 ※いずれか1日を指定されます
予備自衛官補	18歳以上 52歳未満の者 ※技能公募はこれに限らず	6月 1日～9月19日	令和6年9月21日～10月7日 ※いずれか1日を指定されます
自衛隊奨学生	理学、工学、語学、法学を専攻している方 今後専攻しようとしている方を含む。 年齢は卒業時点で26歳未満 (大学院修了時点で28歳未満)	第1回:6月3日～ 10月11日 第2回:12月2日～ 令和7年1月31日	第1回:11月4日 第2回:令和7年2月22日



お問合せは、お近くの自衛隊地方協力本部まで



地本公式SNSアカウント



@函館地方協力本部
@sapporoPCO
@asahikawa.tihon
@obihiroPCO



@SDFhakotti
@sapporo_PCO
@asahikawa_PCO
@hp1obihiropco



函館地本「はこっち」



帯広地本「帯広地本トリオ」

札幌地本「モコ」旭川地本「桜子」



自衛隊 ネット応募 検索